

九州での幸せ体験共有

私たちが住んでいる九州の魅力を再発見し、みんなで共有しませんか。『KYUSHU LOCAL HAPPY AWARD 2017』（九州ローカルハッピーアワード）が、九州在住者限定で、九州での「しあわせ体験」を募集している。もっと九州取材班が、行ってみたいくなる魅力的な場所などを事例として集め、企画の趣旨を追った。

KYUSHU LOCAL HAPPY AWARD

幼い時の思い出、今も忘れられない感動した場所、旅先で見つけた驚き、こないところをいろんな人にPRしたい…。観光地でなくても、お気に入りの場所でもいい。あなたの思い出や多くの人に知らせたい場所、グルメ情報などを紹介文にまとめ、写真を添えた「しあわせ体験」を送ると、プロが動画をつくったり、アイスクリーム、ラックモンブラン¹1年分や旅行券がもらえたりする。

アワードは博報堂九州支社などが運営する九州しあわせ共創ラボと西日本新聞社が主催する初企画。企画した一人、博報堂九州支社の松本裕介支社長代理兼テーマビジネス開発部長は「観光地でも、日常の中でもいい。九州での幸せな体験を共有し、九州を元気にしたい」と話す。

応募は個人でも団体でもよく、年齢制限もない。スマートフォンで撮影、執筆してもすぐに応募できる。アワードの公式ホームページに応募事例がある。そこでは地元以外からの

お気に入り・思い出の場所、グルメ… 在住者対象 紹介文と写真募集

観光客は少ないという長崎県雲仙市の神社をとりあげている。

樹齢300年超の巨木が立ち並ぶ神秘的な空間。母親が「アニメ映画」などのトトロに出てくる「トトロがいそいだね」と言うと、長女が本気で探し出したというエピソードに、神社周辺の様子を加えた体験談を400字にまとめ、写真が3枚付けてある。肩肘張らずに参加できそう。

特別協賛に、「ブラックモンブラン」を製造する竹下製菓（佐賀県小城市）。九州に路線網を持つ全日空（東京）のほかナフコ（北九州市）が協賛する。景気も厳しく、通常、企業の特別協賛・協賛の承諾を得るのは難しいが、松本支社長代理によると、九州ゆかりの3社に企画を持ち込むといずれもほぼ即答で企画が決まったという。「九州の魅力再発見」ついでに企画へ参加してみよう。

内発一東京往復）と旅行券5万円相当分◇ブラックモンブラン賞（1人）旅行券5万円相当分とブラックモンブラン引換券1年分（365枚）など。
《選考基準》「しあわせ力」（その体験は、しあわせな気持ちにつながっているか）、「オリジナリティ」（その体験は、その土地、場所ならではのものか）、「共感力」（自分もしてみたいという共感が広がるか）など。
※詳しい応募要項はHPで。問い合わせは、同アワード実行委員会（西日本新聞広告局、平日午前10時～午後5時）＝092（711）5460。

応募要項

《応募資格》九州在住または拠点のある団体、個人。年齢制限なし。無料。封書か公式ホームページ（HP）から応募する。
《提出物》200～800文字以内でまとめた「しあわせ体験」の文。関連する画像
《応募先》封書での応募は郵便番号810-8721 西日本新聞社業務推進部 KYUSHU LOCAL HAPPY AWARD 2017係まで。HPは <https://kyushuhappy.jp/>
《募集期間》7月17日まで（予定）
《賞品》団体グランプリ（1枠）＝オリジナルしあわせ体験動画作成
◇個人賞グランプリ（1人）＝ANAペア往復直行航空券（九州域

取材班がほんの少し、九州の魅力的な場所などを写真で紹介。体験談を書くきっかけになるようなヒントも添えました。

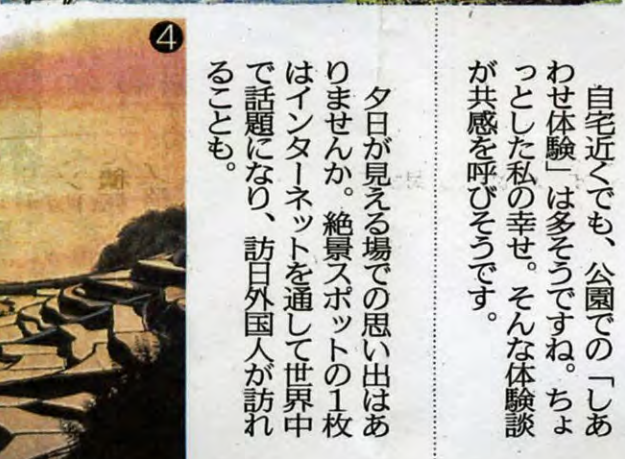
例えばこんな場面を

どんな体験談や写真を応募すればいいのか。もっと九州

見た自分も歓喜するし、写真を見て驚く知人の顔も見たくなる。多くの人に紹介したくなる1枚。見た瞬間に浮かんだ言葉こそが最も伝わりやすいかも。



関東や関西からのお客さんが九州の食に驚いたエピソードもありそう。昔も今も、通い詰めていたり、一生忘れられない思い出の逸品を紹介してみよう。



自宅近くでも、公園での「しあわせ体験」は多そうですね。ちょっとした私の幸せ。そんな体験談が共感を呼びそうです。

夕日が見える場での思い出はありますか。絶景スポットの1枚はインターネットを通して世界中で話題になり、訪日外国人が訪れることも。

①長崎県佐世保市の九十九島動物園森きらら・ペンギン館。日本最大級の天井水槽ではペンギンが泳ぐ様子が真下から観察できる。©SASEBO 森きらら0956(28)00112福岡県宗像市の鐘崎漁港で水揚げされた鐘崎アサギ。玄界灘の荒波にもまれて身が引き締まり、脂ものっている。「宗像あなごちゃん祭り」は7月から9月24日まで。宗像観光協会0940(62)38116大分県玖珠町の伐株山のフランコイバリはヤッピーZIP提供。「ハイジになる」と人気だが、補助をする大人はクタクタ。子どもも大人も思い出の地に。玖珠町観光協会0973(72)13134佐賀県玄海町浜野浦の棚田同町地域振興会提供。5月ごろ、水田が日没の訪れとともに刻一刻と色や表情を変える。2007年には「恋人の聖地」に選ばれた。同町地域振興会0955(51)3007